

**パブリックコメント制度について**

**市民説明会を実施すべき**

【問】パブリックコメント(意見募集)を実施する際に、計画内容について市民説明会を開催すべきと考えるが。

【答】市民生活に影響が大きいものなど、事案に応じて市民説明会の実施も検討して行く。

【問】市の結論ありきではなく、寄せられた市民の意見を、施策に反映させ、合

意の形成を丁寧にはかかっていくことが重要と考えるが、市長の考えは。

【市長】結論ありきで進めているわけではないが、市の論点・案を示すことは必要。そのうえで、幅広く市民のみなさんのご意見をお聞きし、説明責任を果たしながらすすめていきたい。

●平成28年度に実施されたパブリックコメント

案件	意見数
交野市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱の制定	8
交野市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱(案)に規定する訪問型サービス及び通所型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準(案)	10
学校規模適正化基本方針(素案)	28
第二次交野市耐震改修促進計画(案)	0
交野市開発指導要綱(改正案)	16
交野市公共施設等総合管理計画(素案)	10
交野市生涯学習基本計画(素案)	3
交野市国民保護計画変更	0

**税滞納者への差し押さえが  
増加**

**生活を脅かす差し押さえは中止を**

【問】税の滞納者への差し押さえ件数が年々増加しているが、学資保険の差し押さえもしているのか。

【答】28年度の学資保険の差し押さえは2件ある。

【問】年金や給料は、法的に差し押さえ禁止分が決められているが、預金口座に振り込まれたら差し押さえが可能だとして、預金を差し押さえしているケースがあるのか。

【答】そのようなケースもある。

【意見】「市長戦略」では、税や国民健康保険料の徴収体制を向上・強化しているが、市民の生活を脅かす差し押さえが心配される。学資保険や、年金や給料を預金で差し押さえるなどの強引な差し押さえは中止し、市民の生活実態に寄り添った対応を求め

●税滞納者への差し押さえ件数

区分	年度			
	26 件数(件)	27 件数(件)	28 件数(件)	
不動産	10	26	32	
債権	給料・報酬	20	15	23
	預金	415	459	479
	その他	48	75	76
合計	493	575	610	

**審議会等の公募委員を募集中**

**地域公共交通検討委員会**

市内公共交通のあり方について調査・検討する「交野市地域公共交通検討委員会」の公募委員2名を募集しています。委員会は学識経験者、関係団体(障がい者、高齢者、商工会議所、路線バス事業者、タクシー事業者など)、一般市民(地区代表者、公募市民)の20名以内で構成します。

◎公募委員は、11月6日～20日までに、都市計画課に応募。

\*いずれも、詳細は

「広報かたの11月号」を参照してください。

**第一中学校区 学校適正配置等の懇談会**

1中校区の学校の望ましい配置などについて、12月～30年3月の間で平日に4回程度、意見交換の懇談会を行うため、参加者7人を募集しています。

◎11月1日～17日までに、学校規模適正化室(青年の家内)に応募。

**学校教育審議会**

「学校の適正規模および適正配置のあり方」などを調査・審議する委員を追加で1名募集しています。

◎11月1日～17日までに、教育総務室に応募。

**審議会等の開催日程**

審議会名	日時	傍聴定員	場所
学校教育審議会	11月8日(水) 午後3時～	5名	青年の家2階 会議室
交野市公共施設等総合管理計画策定委員会	11月21日(火) 午後3時～	5名程度	市役所本庁3階第2委員会室